まちづくりだより

発行/浦安市 都市整備部 まちづくり事務所 平成 16 年 7 月号

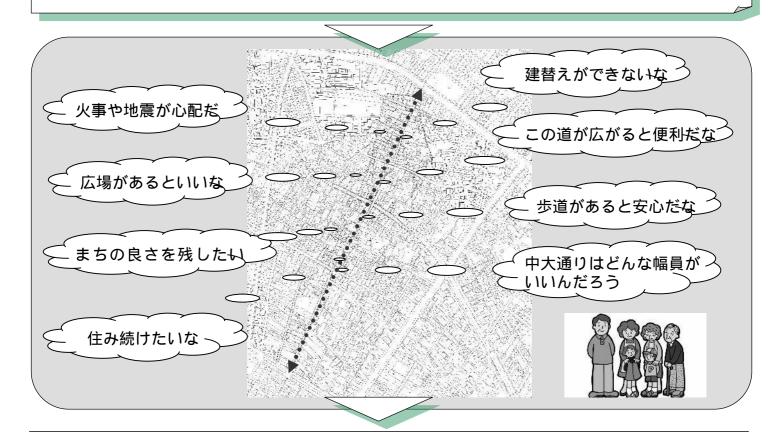
記事 これまでの経緯と進め方について

この地区のまちづくりについて

もう一度皆さんと一緒に考えたいと思います

(仮称)中大通り線のあり方

- ・幅員 18mに限定せず、地域にとって必要な道路のあり方はどのようなものか? 皆さんの住まわれている環境について
- ・いま、困っていること、心配していること、不安なことをみんなで語る。
- ・皆さんの困っていることをどのようにしたら改善できるか、一緒に真剣に考えていきたい。



みなさんが納得できる元町のまちづくり・道づくりについて、皆さんと話し合いながら検討を進めていきたいと考えています。

これまで提案してきた(仮称)中大通り線・周辺地区整備 計画案の内容

(仮称)中大通り線の整備(やなぎ通り~受け入れ線)

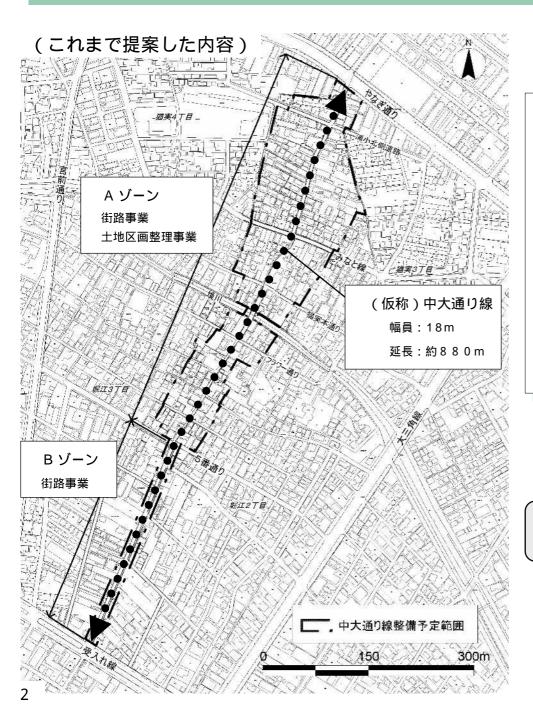
・幅員 18mで延長約880mを整備

A ゾーン:(やなぎ通り~5番通り)

・仮称中大通り線の整備と合わせてその周辺地区(約5.4ha)を土地区画整理により整備

B ゾーン:(5番通り~受け入れ線)

・用地買収による沿道の拡幅(仮称中大通り線の整備)



この地区の課題

- < 安心・安全面 > 防災面に不安 安心して歩ける歩道が 少ない
- <住環境 > 古い木造家屋が密集し ている 家の建替えができない 公共下水道への接続が 困難



この整備計画案で、このような課題を解決する。

これまでの経緯

< H12~H16>

- ・(仮称) 中大通り線・周辺地区整備計画案の提案(説明会の開催:平成 12 年~平成 13 年)
- まちづくりアンケート調査の実施(平成 13 年~平成 14 年)
- ・内部検討部会の開催(平成15年~平成16年)

皆さんの意向

「(仮称)中大通り線・周辺地区整備計画案」についてのアンケート結果(平成14年3月)

【主な意見】

整備計画について

- ・中大通りの幅員が 18m必要なのか?
- ・具体的に各個人はどういう影響を受けるのか。
- ・仮称中大通り線の交通量増加を不安視する。周辺に広い道路 があるので、Bゾーン拡張は不要ではないか。
- ・現計画案を再度見直しする必要があるのではないか。

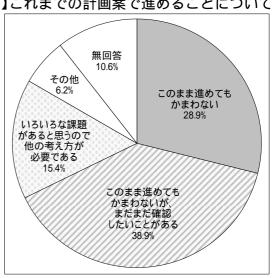
まちづくりについて

- ・昔からある浦安の空気の味と匂いを大事にしてほしい。地域 住民にとってほっとする街、浦安をいつまでも守っていきたい。
- ・若年層の方々が増加していくようなまちづくりを望みます。

合意形成における情報の提供について

- ・利害関係が明確にならないと動かないのが実情だと思う。
- ・道路の線引き青写真が出てくると、解決に前進するキッカケ が生まれるのではないかと思います。
- ・地権者と行政の係員を結ぶ話し合いの場が少ない。
- ・説明会に出席できない時もあるので、毎回議事録的なものを配布してほしい。

【質問】これまでの計画案で進めることについて



389 件配布

339 件回収(回収率 87%)

これまで提案した整備計画案については、まだまだ多くの住民や 関係権利者の方々の理解を得るには至っていない状況です。

まちづくりは皆さんのご理解とご協力がなければ進みません

そのため、市に内部検討部会を設け、今後の進め方 について検討を行いました。

今後の進め方

まちづくりは、そこに住んでいる皆さんが自分達のまちの現状を認識し、どのようなまちづくりを進めるかを話し合うことが重要です。

今後の進め方としましては、これまで提案してきた計画案に限定せず、 皆さんからいただいた様々な意見を踏まえながら、まちの実情に合った 整備のあり方などを皆さんと共に検討していきたいと考えました。

パートナーシップのまちづくり

つきましては、下記のとおり勉強会の開催を 予定しております。

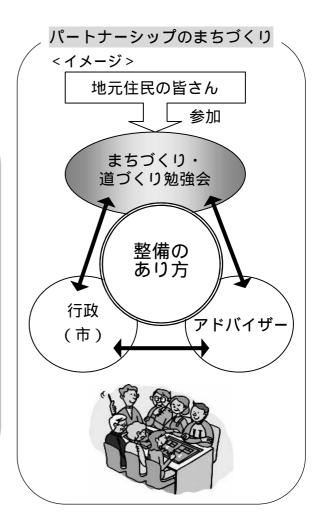
まちづくり・道づくりを考える 勉強会の開催

開催期間: H16.10~H17.3月

これまで提案してきた地区の住民の皆さんを中心に参加の呼びかけを行いたいと考えています。

また、自治会の方々にも参加していただ きたいと考えています。

> 勉強会の開催や参加募集の詳細について は次回(8月号)でお知らせします。



この「まちづくりだより」の内容に関するご意見・お問い合わせは・・・

浦安市 都市整備部 まちづくり事務所

猫実 3 - 25 - 10 TEL 382-3721 Email: machi@city.urayasu.chiba.jp